

# 広島県立尾道北高等学校 陸上競技部

第1号

R03年6月

## 第74回中国高等学校陸上競技対校選手権大会 大会結果報告

令和3年6月17日(木)～20日(日) 於：維新みらいふスタジアム(山口県山口市)

第74回中国総体に、本校1年生の吉田寛菜さんが出場しました。5月28日(金)～30日(日)に開催された第74回広島県高等学校陸上競技対校選手権大会で6位に入賞し、中国総体への出場権を獲得していました。

400mHという種目は、10台のハードルを跳び越えながら400mを走るタイムを競う種目で、1台目までが45m、それ以降35m間隔で置かれた高さ76.2cmのハードルを跳び越えていきます。この種目は、400mを走る走力が必要なのはもちろん、ハードルとハードルの間を走る歩数の設定や、歩数の切り替えなどが記録を大きく左右する種目です。

吉田さんは、6月19日(土)に行われた女子400mH(ハードル)に出場しました。初めての中国大会ということで、非常に緊張した中でのレースとなりました。しかし、レース展開としては、1台目までを良いペースで突っ込み、中間の200m地点をトップ当たりで通過しました。そこからの歩数の切り替えで少し遅れてしまいましたが、10台跳び越えてからの粘りの走りで1分05秒56の自己ベストで走り、準決勝進出です。

準決勝では、もう1回自己ベストを目標に、ウォーミングアップから臨んでいきました。レースでは、中盤までいいリズムで走れたものの、中盤以降、疲労から歩数が合わなくなり、勝負することができず、1分07秒22で8着、準決勝敗退となりました。

今年度はインターハイへの出場は叶いませんでしたが、1年生で準決勝まで経験ができたことで非常に大きな収穫がありました。夏以降のシーズンで更なる成長が見られることに期待してきたいと思います。

今回2年ぶりに中国高校総体を開催していただいたことに感謝し、今後も精進していききたいと思います。

関係の先生方、OBOGの先輩方、保護者の皆様、御声援ありがとうございました。

女子400mH	予選3組4着	吉田 寛菜(1)	1.05, 56	尾道市立日比崎中学校出身
	準決勝2組8着		1.07, 22	

ウォーミングアップの様子

準決勝スタート



令和3年度 全国高等学校総合体育大会  
**輝け君の汗と涙 北信越総体2021**  
走れ北信越の大地ととべ北信越の天空へ  
競技開催期間 2021年 7/24(土)～8/24(日)  
総合開会式 2021年 8/13(金) サンドーム福井  
開催まで、あと [ ] 日